



木々の緑が目にしみる今日この頃、保護者の皆様には、ますますご健勝のことと存じます。  
まもなく梅雨入りとなり、雨に映える紫陽花の花も美しく、爽やかな季節となりますが、梅雨  
冷えの肌寒い日もありますので、体調を崩されませんようお元気でお過ごしください。

## 6月の行事予定



- ☆ 1日(水) 綜愛苑利用者健康診断
- ☆ 14日(火) ピュアハートコンサート(綜愛苑3階ホール)
- ☆ 26日(日) 和歌山市障害児者父母の会総会(ふれ愛センター)  
和歌山市障害児者父母の会懇親会(紀三井寺はやし)

\* 6月25日(土)は、綜成苑授産部はお休みですので、ご確認よろしくお願ひします。

## 前月の主なできごと

- ★ 4日(水) バーベキュー(綜成苑更生部)  
加太深山公園 野外ピクニック(綜愛苑入所利用者)
- ★ 11日(水) つわぶき会・哲人会 施設長会議(中央会館)
- ★ 12~13日 和歌山市障害児者親子のつどい(長島温泉となばなの里の旅)
- ★ 13日(金) 苑外活動:和歌山県植物公園緑花センター(綜成苑授産部)
- ★ 16日(月) つわぶき会・哲人会 監事監査(中央会館)
- ★ 20日(金) つわぶき会・哲人会 法人理事会・評議員会(アバローム紀の国)
- ★ 23~25・27日 和歌山看護専門学校生の実習受け入れ(綜成苑・綜愛苑)
- ★ 25日(水) つつしが丘苑利用者健康診断
- ★ 28日(土) WDF 記念講演会(中央コミュニティセンター)



## お知らせ

和歌山県水墨画協会展が今年も開催されます。入場無料となっており、日頃利用者絵画クラブなどをご指導頂いております先生方の作品の他、利用者の方の作品も展示されますので、皆様是非お越し下さい。

日時: 6月9日(木)~13日(月)

午前10時~午後5時(但し最終日は午後3時まで)

場所: 和歌山県民文化会館内展示室(県民ギャラリー)



# 支援員室だより

【 綜成苑 更生部 】

## 5月4日 親子BBQ



GW中日、★晴天★、皆さんで協力し話し合い、楽しみながらバーベキューに取り組みました！。  
保護者の皆さまにはお手伝い頂き、ありがとうございました。

## 和歌山市障害児者親子のつどい

5月12・13日と三重県「なばなの里」、「ながしまスパランド」へと“親子のつどい”で出掛けました。



(綜成苑 更生部副主任 亀田・坂本)

【 綜愛苑 更生部 】

新緑の季節となり、緑が色鮮やかになってきました。日中は陽射しも夏のように暑い日が続いていますが、梅雨が始まるまでは屋外活動も多く、皆さまも体調に気をつけてお過ごしください。



5月4日には深山公園へピクニックに出掛けました。天気にも恵まれ、キャッチボールや花いちもんめで楽しく遊んだり、お弁当をおいしく食べました。



5月12日から13日にかけて、市の親子のつどいで、なばなの里や長島リゾートへ行ってきました。ペゴニアガーデンやバラ園の満開の花を見ては、皆さん喜ばれていました。長島リゾートではアトラクションに乗ったり、歌謡ショーを鑑賞して楽しむことができました。



(綜愛苑 更生部 久世 啓子・南條 友見)



【 きらめき 】

前日の暴風のおかげなのか、この日は清々しい風が肌に気持ちの良い五月晴れ！

こんな日は部屋に閉じこもらず外に出るのが一番です。朝の会は早々に終え、みんなで多目的広場へウォーキングに繰り出しました。



一周まわって日陰のベンチで休んだり、背中を押されながらだったり、1人1人のペースは違うけれど、途中さくらんぼの実を見つけたり、色々発見もありました。午後からは創作活動の続きを！！一気に仕上げってしまうのか？という勢いでしたが・・・。  
完成まであと一息。出来上がりも楽しみです。



(綜愛苑 生活支援員 江頭 圭子)

【 綜成苑 授産部 】

授産では、5月13日（金）に岩出の植物公園センターに行きました。

お天気もよく晴れて、夏の暑さを感じました。4月からの入苑生6名も楽しく参加して、ボール投げ、バトミントン、滑り台、お花の観賞、絵手紙を見たりして、楽しく過ごしました。



6月25日の土曜日は、職員研修のためお休みになります。  
よろしくお祈いします

（綜成苑 授産部就労継続班 竹下 和代）

### 【 つつじが丘苑 】

今月、緊急で依頼を受けたピッキングの作業をつつじが丘苑みんなで頑張りました。  
1万3千箱のピッキングを半月程で仕上げました。



やり始めた当初は、1日2パレットしか出来ませんでしたが、最終的には1日8パレット出来るまで作業スピードも速くなりました。

数量的にちょっとできるかな?といった量でしたが、こなせた事もあって後日依頼先の社長さんが利用者の皆さんにお礼を言いに来てくれていました。

(つつじが丘苑 副主任 岩橋 健司)



### 【 T-JOB 】

5月19日に岬町にある、せんなん里海公園(大阪府泉南郡岬町)でバーベキューを行いました!

当日は、テーブルやブルーシート、バーベキュー機材の準備や炭への着火作業などを利用者さんが主体になって準備から積極的に行い、

楽し

いバーベキューを実施することができました。炭に着火するが初めて経験する利用者さんもあり、炭の並べ方や着火しやすいものをいろいろと選びながら着火に成功することができました。砂浜が目の前に広がり、その先には海また関空も見えのんびりとバーベキューを楽しむことができました。





(T-JOB 副主任 石関 良充)

## 給食室だより ニ栄養士からのメッセージニ

福祉施設での集団給食の提供が20年前に始まり、そのスタイルですっと食事を出していましたが、知的障がいを持ちながら年齢を重ねるということは個人ごとの健康状態の推移を見ていると、若いうちにはなかった病気がそれぞれ起きてきて「個別食」への対応を自在に委託業者にお願いできるような仕組みや取り決めを作る時期にきているように思われます。



つわぶき会の中では、綜成苑が個別対応食（療養食など）の実施を最初に実行する施設であり、調理のノウハウも厨房の主任を中心に勉強会を始めていきたいと思います。その実績を参考にほかの施設も自施設に見合った給食の展開が進んでいきます。食べることは生きる事です。精神状態、お薬との関連が深くあり、注意を払いながら1人1人の今ある身体機能を守っていけるように食事の面から医務、支援員との話し合いの中で支援していきます。

5月13日、滝口君が急逝され、心疾患もなかったのにどうして？自分のどこに間違いがあったのだろうか？と自問していました。

どこで出会っても大きな声で、元気に「おはよう・こんにちは！！」といつでも自発的に挨拶をしてくれた滝口君です。何かのきっかけで、食が細くなってしまい、支援員と共に「お茶漬、ふりかけ、おにぎり、漬物、エンシュア、粥食、パン食・・・」どうにかして食事の量を保ってもらえるように手を変え品を変え、工夫して個別対応して行きました。

体重も減ってくるし、この次はどうしていけばいいのかと考えていたら何かのきっかけで、ずっと食が進み始めて安心させてくれたり、日常生活を見守ってきた支援員にはもっと深い思い出が沢山あることでしょう。きれいな瞳で元気な姿でニコッと笑ってくれた顔が心に焼き付いています。最後はとても安らかなお顔つきで、「滝口君、ありがとう」と御礼を言い心からご冥福をお祈りしました。

お悔やみ申し上げます

さる5月13日、綜成苑入所利用者である滝口和弘様が44歳でお亡くなりになりました。心よりご冥福をお祈りします。